

寺報

No.659

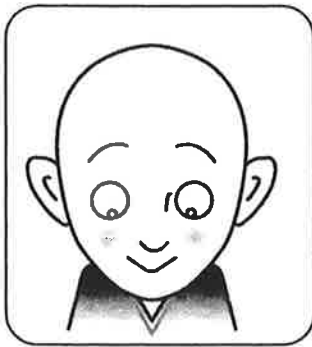
令和4年7月

蓮華寺
行

御聖訓

おんさが
御酒もり夜は一向に止め給へ、
ただによぼう
只女房と酒うち飲みて何の御不足
あるべき。

『主君鈔』



(解説)

現在、我々はコロナ感染予防の為に、酒を伴う宴会等は自粛している状態ですが、鎌倉時代に於ては敵が多く、いつ何時に誰に襲われるか分からないという状況でした。

ですから、日蓮大聖人は信者にも特に夜の宴会には出ない方がよいと忠告しているのです。

それよりならば、家で奥さんと一緒にお酒を飲んで楽しい時を過ごした方がはるかに良いでしょうと教えられました。

日蓮大聖人が当時の僧侶と違い、庶民的な方でしたので、お酒を飲む事を禁じるのではなく、ほどほどに、そして妻と仲良く飲むならば、それは素晴らしい事であり、夫婦円満の家庭が必ず築かれるのだといわれています。

更に、そこに法華経・お題目による信仰心が加われば、安心した仏様の世界が家庭の中にも広まってくでしよう。

なお、お酒は薬酒として、たしなんで戴きたい。

鬼子母神大祭

七月二日(土)

午後六時半より

法話… 靈断師会連合会青森県会長
つがる市 道円寺住職

飛鳥 玄龍 上人

* 『鬼子母神』様は「家内安全」「身体健全」「子孫繁栄」「安産成就」等を叶えます善神です。

* 小さなお子さん、お孫さんをお持ちの方、また出産予定の方は必ずご祈願、ご参拝下さい。

②ご祈禱がありますので、どうか法要の開始時間に合わせてご参拝下さい。

また、法要終了後の「法話」も必ずご聴聞下さい。
お願い致します。



お知らせ

【一般御祈願】・・・千円(読み上げ・お札)

皆様の「家内安全・身体健全等」、また子供さんお孫さんの「発育増進・安産成就等」の御祈願、読み上げをします。

【特別御祈願】・・・二千円(読み上げ・木札)

御祈願の仕方は一般と同じですが、長さ一尺(約三十センチ)の木のお札が付きます。

【一般御法楽】・・・千円(読み上げ・お札)

皆様のお名前を読み上げまして「鬼子母神様」をご法楽(法華経を以て神仏に楽しんで戴き、また自らも徳を積むという意味)します。

【特別御法楽】・・・二千円(読み上げ・お札)

各家庭にお祀りしています「鬼子母神様」の御尊像と掛け軸を、大本堂の御寶前にお祀りし、僧侶全員にて読経・ご祈禱し、お名前も読み上げします。

どうぞご持参下さいますように、お願い致します。
尚、当日お参りの出来ない方は、前以てお寺にお預かり下さい。

鬼子母神様とザクロ

昔からこういう俗説がありました。

お釈迦様が、それまで他の子供を奪い殺していた鬼子母神様を悔い改めさせた時、果物の『ザクロ』の実を与え「若し、お前がまた人の子を食べたくなったら代わりにこの実を食べなさい。」といわれました。
なぜなら、『ザクロ』は人間の味がする果物であるからだという。

そしてその時から、鬼子母神様は『ザクロ』の実を持つようになったといわれる内容であります。

確かに鬼子母神様は鬼女であり、他の子供を殺しては当時の人々を悲しめ恐怖におとしいられた事は事実ですが、その後お釈迦様から諭されてからは改心し、またただ懺悔するばかりではなく、今後子供達を守っていくというお誓いも立てています。

更に、『法華経』の第二十六章陀羅尼品では、二聖(薬王・勇施菩薩)、二天(持国・毘沙門天王)、十羅刹女(十人の鬼子母神のお使い)と共に、法華経を信じその教えを実行していかうとする人を必ず守護しますと約束されているほどですから、いくら過去に鬼女で

あつたからとしても、再び子供を食べたくなくなるという気持ちになる事はないでしょう。

ましてや、お釈迦様が「ザクロを子供の代わりに食べなさい。」などというはずがありません。

これでは、鬼子母神様やお釈迦様を冒瀆する事になってしまいます。

『ザクロ』は本来、子福と五穀豊穡を象徴する果物で【吉祥果】といわれ、おめでたい時に使用する果物でした。

また『ザクロ』の実には、魍魎魍魎という様々の化け物を退散するお力があるとお経の中にも説かれています。

それは「鬼を思う者あらば、クマイ(牛糞)を以て小壇を塗り、麩炭(小麦の糖分を焼いて作る当時の炭)を以て地に書いて鬼魅の形を作り、真言(呪文)を誦し、石榴果を以てこれを打てば啼泣して去る。」とちなみにインドでは牛は神聖な動物とされ、その糞も大切にされています。

こういう理由から、鬼子母神様のお像にも『ザクロ』を持たせたものと思われれます。

これだけ『ザクロ』という果実は、不思議なお力がある

るのです。

さて日蓮宗では、鬼子母神様を法華經擁護おうちごの善神として代々大切にお祀りしてきました。

ですから、当山の檀信徒もお姿（ご神体）や掛け軸をご自宅にお祀りし熱心に信仰してきたのです。

でも中には、代々お祀りしました鬼子母神様を、勝手な理由を付けて納めたりする人もいます。

今まで、お子さんお孫さんを守り続け、また家内の安全、身体の健全、因縁罪障の消滅とお力を戴きました恩を忘れてはいけません。

どうか皆様は大聖人の教えを良く守り、今後も鬼子母神様を大切にしていって欲しいと思います。

「水子さん」のご供養

新たに当山境内地の『水子観音様』に「風車かざぐるま」を上げて下さい。

一体七〇〇円で、葉の部分に「供養」を書き入れる事が出来ますので、ご希望の方は事務所までお申し付け下さい。

緊急のお知らせ

当山のエレベーターも昭和五十六年からはや四十年以上使用してきています。

現在故障したわけではありませんが、業者から今後壊れた場合に、その当時の部品がもう作られていませんので修理は出来ませんというお話がありました。

やはり、三階また二階でもエレベーターがないと困ります。

そこで、今回将来の事を考えまして、入れ替えの工事をする事になりました。

皆様にご迷惑の事と思われませんが、どうか工事期間中はご協力戴きたいと思えます。

工事期間

七月四日(月)～九日(土)

②この期間法事・ご祈祷ご希望の方は、事務所とご相談の上、日程・時間を決めて下さいますよう、よろしくお願ひします。

〔御首題帳〕（御朱印帳）

当山では、毎月、季節代わりの『ご首題』を用意していますので、どうか、どんどん利用して下さい。

檀信徒研修会のお知らせ

☆七月二十三日(土)

聖典の読誦と唱題行

担当・・・住職上人

*『聖典の読誦(三十分)と唱題行(三十五分)』

☆お題目は七百回以上唱えられます。

時間：午後七時より

場所：小本堂(イス席です)

持参品：聖典(事務所にて)・数珠

*月一度の修行ですので、どうか皆様もこの機会を逃さず、お経とお題目を大きな声を出して心から唱えましょう。

*ご自分の修行の為、懺悔滅罪(反省)の為、家族や友人の為、また仏様や先祖の供養の為、と各々の各自の目標に向い頑張つて修行して下さい。

蓮華寺

『聖徒団会員』募集!

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職上人が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする新聞『聖徒タイムズ』・寺報等の援助などに有効に活用させて頂いております。

会費・・・月額二、四〇〇円(月二百円)

事務所までお申込み下さい。

『靈神符』を持ちましょう!

最近は何もない事故が多発したり、特に子供さん達が悲惨な事件に巻き込まれています。

檀信徒の皆様も「私だけは大丈夫」などという考えはお止めになりまして、どうか素直に毎月の靈神符(お守り)を

肌身離さずお持ちになり、ご自分自身を心身に守ってもらおうように致しましょう。



『位牌壇』の募集!

◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様の御先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられていきます。

◎仏様の御命日に当る日に、諸用や旅行などで不在の時でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

◎特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来ます。

◎最近の仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも大丈夫です。

◎現在空いています上位の位牌壇に上がりたい方には数がある限り無料でお譲り致します。

ですから、三席から特席にも上がる事も可能です。詳細は事務所まで!

新たに蓮華寺の檀家を希望する方へ!

新しく『廣布山蓮華寺』の檀家になりたいと希望する方は、特別の手続きなどはありませんので、入檀の誓約書を書いて戴き事務所までお申し込み下さい。いつでも登録出来ます。

その際に献金はなく、当山を維持運営します護持会費(年六千円)のみを納めて戴きます。また他宗から改宗する場合も、同様ですのでご安心下さい。

日蓮宗に改宗する場合は、必ず戒名を変えて戴きますが、その際も無料で普通戒名は授けております。

しかし、それ以上にご希望がある場合は、お寺にご相談下さい。

ただし、ご本尊(大曼荼羅)・日蓮大聖人のご尊像・過去帳・仏具などの必需品は、各家で実費でそろえて戴きます。

現代は信教の自由が保障されていますので、ご自分の意志で信仰したい宗派を決める事が大事でしょう。

来月

お盆の棚経のお願い

毎年蓮華寺では、お盆の供養の為に棚経たなきょうを八月の十四日より十六日まで『旧市内』、十七日より二十日まで、皆様からご依頼がありました『新市内』の檀家さんを回っております。一週間で回れる軒数は、僧侶の人数の関係から限られてしまいます。

特に最近では、市内の環境や道路事情により新市内の檀家が増え、十七日以降の棚経のご依頼が多くなってきました。しかし、十七日からは、お盆中に去くなりました方々の葬儀等も行なう状況から、あまり多くの家庭は回れません。

そこで、当山では棚経を八月一日から回れるようにしております。

どうか、棚経をご希望の方は、お早目にお申し込みの上、日時を決めて戴くようにお願い致します。なお、例年通りの日時にお伺いする方は、そのままです。

お盆『墓経』のお願い

昨年より、当山ではお盆の墓経を三内霊園で、八月十三日の【午前六時から午後三時まで】行っていますのでお時間をご確認の上、ご依頼をお願い致します。

『霊断』のおすすめ!

檀信徒の皆様で、日頃から何かお困り事や悩み事がありましたら、迷わず蓮華寺までご相談下さい。日蓮宗に伝わる秘法『九識霊断法』にて、当山僧侶が解決、ご指導致します。

なお秘密厳守にて、宗旨宗派は問いませんので、お気軽にご相談下さい。

【ご相談料は、原則として一件につき三千元です】

『提灯』の急募!

当山で「鬼子母神大祭」「御会式」「お正月」の際に掲揚します『提灯』(トロー)を募集致します。作成価格は八千円で、年間の管理費が二千元となりますので、初年度のみ一万円となります。

七月の行事

一 日(金) 盛運祈願会 午後一時より

・毎月のお守り【霊神符】の交換日です。

・必ずお勤めに参拝し、お守りを戴きましよう。

・聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。

・蓮華寺檀信徒は必ずお守りを持ちましよう。



二 日(土)

鬼子母神大祭 午後六時半より

十日(日) 甲子【大黒様の日】 朝のお勤め中

十三日(水) 日蓮大聖人のご命日 午後一時より

・お経 如来神力品第二十一 (訓読・日本語読み)

如来寿量品第十六 (真読・漢字読み)

・日蓮大聖人へのご報恩を忘れず参拝ましよう。

二十三日(土) 檀信徒研修会【唱題行】 午後七時より

☆奉仕のお知らせ

二 日(土) 『鬼子母神大祭』のお手伝い

・教宣部男女 午後三時より

三 日(日) 『鬼子母神大祭』の後片付け

・教宣部男女 午前十時より

※『鬼子母神大祭』は大行事ですので、準備、後片付け等が大変です。

※部員の方は必ず、また部員以外の方でも是非ともご奉仕をよろしくお願い致します。

教宣部長・杉淵昌三 奉仕部長・山田兼補

☆『十三日のお勤め』

毎月午後一時より 参拝ましよう

※十三日は、日蓮大聖人の大切な月ご命日の日です。

※「十三日のお勤め」のお経練習用に【CD・カセットテープ・お教本】を事務所にて販売しています。